

令和6年8月23日

全国専門委員 各位

(公財) 全国高体連剣道専門部

部長 土崎 祐一郎

[公印省略]

今後の大会・試合運営について（通知）

時下 ますますご清栄のことと存じます。日頃より本専門部の諸事業にご理解とご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、標記の件につきまして、別紙の通り、全日本剣道連盟（以下、全剣連）から令和6年8月6日付で新たな見解が示されました。これを受けて全国高体連剣道専門部（以下、高体連）も、この新たな見解に則って大会・試合を運営していくことといたします。

全国専門委員の先生方におかれましては、別紙と下記をご確認いただくとともに、関係各所に周知・徹底していただくようお願い申し上げます。

記

1. 全剣連「剣道試合・審判・運営要領の手引き」の改訂については、高体連も通知の通り2024年9月1日から適用する。
2. 高体連におけるシールド等の扱いについても、「シールドもしくは、面マスクの着用」とする。
シールドもしくは、面マスクを着用していない場合は、「失格（負け）」とせず、着用するよう「指導」する。
3. 鏝競り合い時の発声に関しては、今後「指導」及び「反則」とはしないが、鏝競り合いは互いが最も接近して緊迫した状態であることから、極力発声しないよう日頃の稽古や試合において指導する。
4. 審判員の移動・交替要領、団体試合の整列方法に関しても、「暫定的試合審判法」実施以前に戻す。
(運営要領p14-15 図の通りとし、審判員間の距離を狭める)

以上

【問い合わせ先】

(公財) 全国高体連剣道専門部

専門委員長 兼 事務局長 植木 伸広

e-mail : Nobuhiro_Ueki@member.metro.tokyo.jp